



創立120周年記念式典・ふれあい表現会

本日は、保護者や地域の多くの皆様にご観覧いただきましてありがとうございました。子どもたちは、本日を迎えるまでに毎日の音楽発表の練習に一生懸命取り組んできました。一昨日の火曜日には、校内表現会が行われ、子どもたちは、お互いに発表を見せ合いました。今日は、保護者や地域の方々に披露するという事で緊張感を感じながらも、自分の力を発揮できたと思います。また、それぞれの学年で学習発表にも力を入れてきました。上荘小学校のいいところや上荘町の素敵など、そしてこれからの両荘の未来を志向した発表を、日頃の学習を生かしてプレゼンや劇などにして仕上げました。どの学年の発表も自分たちの学校とこの町を大切にしたいという素直な気持ちにあふれていました。子どもたちの歌声と豊かなメロディーが体育館いっぱいに広がり、見事なふれあい表現会となりました。

上荘小学校120年の歩みを6年生が振り返ってくれました。上荘町の営みの中で、多くの方々がこの小学校を巣立っていきました。本年度、閉校となる上荘小学校の最後のふれあい表現会となりました。会場の皆様と子どもたちで校歌を一緒に歌いました。この学校で刻んだ思い出は、校歌と共にずっと心の中に残っていくことでしょう。

本日の内容については来週号にも載せる予定です。



(6年生)

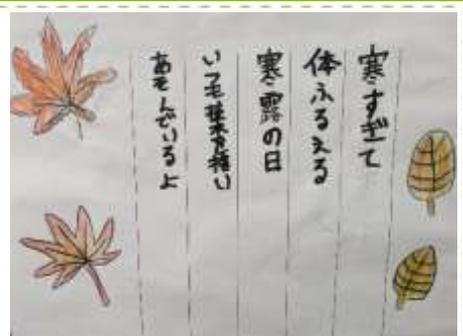
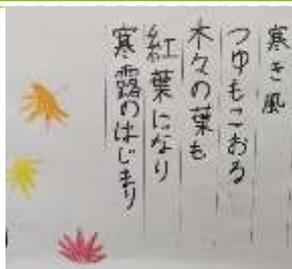


校内表現会から

(3年生)

季節は秋から冬へ

日に日に肌寒くなってきましたね。6年生が季節感のある短歌で今の時期を表現してくれました。「寒露」とは、晩秋から初冬にかけて夜が長くなり、露が冷たく感じられる時期の事を言います。10月から11月にかけての時期を表していましたが、温暖化の影響で時期が遅れているようです。



くぎうちトントン (3年生)

日頃の学習から



パフォーマンステスト (6年生)



ティーボール (5年生)

